

大学入門講座 (Introduction to University Education)

大学入門講座(工・電気電子)(夜) (Introduction to University Education)

(夜間主(電))

教務委員会委員/工学部 電気電子工学科

1単位 前期 集中

(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『総合科目』)

【授業の目的】 大学で学ぶ意味は何でしょうか。これを自ら探るには、大学生活全体を通じて自律的な学びの姿勢を確立していく必要があります。今後の大学での学びを確かなものにするために、高校までと異なった学習の姿勢や方法の概略、自律的な大学生活を送る方策の概略を把握することを目的とします。

【授業の概要】 大学入門講座は、大学での学びを確かなものにするために、高校までとは異なって、「教わる授業から自ら学ぶ授業」という学習の姿勢や方法を身につけられるよう構成されています。電気電子工学科の紹介をはじめ、国際化も視野に入れた各自の将来像を描き、それに向かうための目標について考えます。また、充実した大学生活を送るための種々の情報を修得し、それらを通じて、「自ら学び」「自ら考える」姿勢が身につくことを目標とします。

【キーワード】 電気電子工学科, 大学生活, 履修計画, 履修登録

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 大学での学びのしくみを理解し、何をなぜ学ぶかを知り、学び方についての知識、技術を身につけること。

【授業の計画】

1. 健康的に大学生活を送るために保健管理センターの紹介、酒タバコの弊害と効用・健康管理法などについて説明する。
2. 読書のすすめ・コミュニケーションの方法を概説し、自分の意見を構築することの大切さ、対話能力が重要であることを認識する。
3. 学びにしくみについて説明し、自己学習の重要性を理解する。さらに、学習支援室の上手な利用方法を紹介し、4年間の「学びの設計」を考える基盤を作る。
4. 電気電子工学科とは:電気電子工学科の紹介、カリキュラムの概要および教育目標との関係を理解する。
5. 電気電子技術者としての将来像および各自の学習目標について考え、自分と社会の将来像を描いてみる。
6. 全学共通教育の履修・学習方法:全学共通教育の意義・目的、単位とは何か等を理解し、履修・学習方法を考え、履修計画を作成する。
7. 専門教育科目の履修・学習方法:各学年での専門教育学習の意味と学習方法

を説明し、大学院を含めた6年間の一環教育としての履修・学習方法を考える。

8. 学生生活の道しるべ 有意義な学生生活を送るための情報を活用する
9. 施設見学:常三島キャンパスの主要な施設を実際にまわり、利用方法などを紹介する。

【教科書】 工学部『「学びの技」はじめの一步』、『履修の手引き』、『学生生活の手引き』, その他必要に応じてプリントを配布する。

【参考書等】 [参考資料]

【成績評価の方法】 授業への参加の姿勢と到達目標の達成度により評価し、単位を認定する。

【再試験の有無】 無(欠席等の場合は、課題のレポートを課す)

【受講者へのメッセージ】 大学で何を何故学ぶのか、目標をたて大学生活を過ごしましょう。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221337>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 教務委員会委員

Introduction to University Education

Introduction to University Education

(夜間主(電))

Committee Member of School Affair / DEPARTMENT OF ELECTRICAL AND ELECTRONIC ENGINEERING, FACULTY OF ENGINEERING

1 unit 前期 集中

(平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『総合科目』)

Target) 大学で学ぶ意味は何でしょうか。これを自ら探るには、大学生活全体を通じて自律的な学びの姿勢を確立していく必要があります。今後の大学での学びを確かなものにするために、高校までと異なった学習の姿勢や方法の概略、自律的な大学生活を送る方策の概略を把握することを目的とします。

Outline) 大学入門講座は、大学での学びを確かなものにするために、高校までとは異なって、「教わる授業から自ら学ぶ授業」という学習の姿勢や方法身につけられるよう構成されています。電気電子工学科の紹介をはじめ、国際化も視野に入れた各自の将来像を描き、それに向かうための目標について考えます。また、充実した学生生活を送るための種々の情報を修得し、それらを通じて、「自ら学び」「自ら考える」姿勢が身につくことを目標とします。

Keyword) 電気電子工学科, 大学生活, 履修計画, 履修登録

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal) 大学での学びのしくみを理解し、何をなぜ学ぶかを知り、学び方についての知識、技術を身につけること。

Schedule)

1. 健康的に学生生活を送るために保健管理センターの紹介、酒タバコの弊害と効用・健康管理法などについて説明する。
2. 読書のすすめ・コミュニケーションの方法を概説し、自分の意見を構築することの大切さ、対話能力が重要であることを認識する。
3. 学びにしくみについて説明し、自己学習の重要性を理解する。さらに、学習支援室の上手な利用方法を紹介し、4年間の「学びの設計」を考える基盤を作る。
4. 電気電子工学科とは:電気電子工学科の紹介、カリキュラムの概要および教育目標との関係を理解する。
5. 電気電子技術者としての将来像および各自の学習目標について考え、自分と社会の将来像を描いてみる。
6. 全学共通教育の履修・学習方法:全学共通教育の意義・目的、単位とは何か等を理解し、履修・学習方法を考え、履修計画を作成する。
7. 専門教育科目の履修・学習方法:各学年での専門教育学習の意味と学習方法

を説明し、大学院を含めた6年間の一環教育としての履修・学習方法を考える。

8. 学生生活の道しるべ 有意義な学生生活を送るための情報を活用する
9. 施設見学:常三島キャンパスの主要な施設を実際にまわり、利用方法などを紹介する。

Textbook) 工学部『「学びの技」はじめの一步』、『履修の手引き』、『学生生活の手引き』、その他必要に応じてプリントを配布する。

Reference) [参考資料]

Evaluation Criteria) 授業への参加の姿勢と到達目標の達成度により評価し、単位を認定する。

Re-evaluation) 無(欠席等の場合は、課題のレポートを課す)

Message) 大学で何を何故学ぶのか、目標をたて大学生活を過ごしましょう。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221337>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Committee Member of School Affair